

2019年1月13日(日) MINETICS

バイオミメティクス市民セミナー・対話篇

第85回 北海道とバイオミメティクスを考える





定時制高校の生物部の 生徒とともに研究した、 クロコウスバカゲロウの幼虫の アリジゴクの巣穴づくり行動について お話させていただきます。 アリジゴクはすり鉢状の巣穴に 転がり落ちる餌を

捕らえて生活しています。 真夏には60℃を超える ところもあるほど 高温になる石狩の砂浜で どのように生活しているかを 紹介いたします。



NHK番組制作現場から見た 北海道の自然

NHKプラネット北海道支社

黑田 未来雄

NHKが撮影してきた 北海道の自然。 壮大なスケールの大自然から 皆さんの足元に暮らす 小さな命まで 多彩な魅力にあふれています。 「さわやか自然百景

〜北海道大学〜」や 「NHKスペシャル 〜知床 シャチ 謎の大集団を追え〜」 などを制作してきたプロデューサーが こうした番組がどのように

> 作られていったのか その舞台裏をご紹介すると共に ものごとを「伝える」 ということの可能性や 楽しさについて語ります。

アリジゴクの 巣穴づくり行動

市立札幌大通高校 生物部

渡部 友子

主催:北海道大学総合博物館 共催:高分子学会北海道支部 北海道大学電子科学研究所 特定非学科活動法パイオミメティクス機能議会協 賛:千歳将技術大学パイオミメティクス研究センター 北海道大学総合博物館 060-0810 札幌市北区北10条西8丁目 間合せ先: TEL.011-706-2658 FAX.011-706-4029

E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp



会 場:北海道大学総合博物館 3階 北講義室(N308)

札幌市北区北10条西8丁目

時間:午後1時30分から午後3時30分